



第4回アフリカのきれいな街プラットフォーム (ACCP)

全体会合

# プログラム

Accelerating Institutional Commitment and Sustainable Financing for Better Municipal Solid Waste Management in Africa

2025年8月20-21日 パシフィコ横浜











## 第4回ACCP全体会合



#### 概要

多くのアフリカ都市において、効果的な一般廃棄物管理(Municipal Solid Waste Management: MSWM)は依然として重要な課題です。しかし、その優先順位は低く位置づけられていることから、必要不可欠な財政的・技術的資源へのアクセスが制限されています。MSWMシステムを改善するためには、国および地方レベルのガバナンス枠組みを強化し、政策の実効性を高めることが不可欠です。また、すべての行政レベルにおいて、長期的で強靱かつ包摂的な廃棄物管理を実現するための持続可能な財政メカニズムの構築も同様に重要です。持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けては、慢性的な財政不足への対応に不可欠な政治的コミットメントの確保が鍵となります。

第4回アフリカのきれいな街プラットフォーム(African Clean Cities Platform: ACCP)全体会合は、これまでの進捗状況を評価し、今後3年間の重点分野を明確化することを目的として開催されます。本会合では、一般廃棄物管理に関する新たな世界的・地域的動向に沿ったテーマ別セッションや対話を通じて、加盟国および都市から得られる知見やコミットメントを結集し、具体的かつ変革的な行動の推進を図ります。

#### 会場

パシフィコ横浜(日本・横浜市)

#### 使用言語

英語、フランス語、日本語

※英語⇔日本語、フランス語⇔日本語の同時通訳を実施します。 英語⇔フランス語の通訳も行います。

#### 開催日程

2025年8月20日~21日

#### 主要テーマ

アフリカにおけるより良い一般廃棄物管理のための制度的コミットメントと持 続可能な資金調達の加速

#### 共催

環境省(Ministry of the Environment of Japan: MOEJ)

国際協力機構(Japan International Cooperation Agency: JICA)

横浜市

国連環境計画(United Nations Environment Programme: UNEP)

国連人間居住計画(United Nations Human Settlements Programme: UN-

Habitat)

## ご案内



#### タグ、リストバンド

セキュリティ上、厳格な本人確認手続きを実施します。

受付時にお渡しするもの

- **ネームタグ**:イベントにおける個人識別用です。
- **リストバンド**: 20日の受付時に行う本人確認を受けたことを示す ものです。

金属探知機通過後にお渡しするもの

● セキュリティタグ:セキュリティ通過後に発行されます。

会場内では、これら3点を必ず常時ご着用ください。

**セキュリティタグ**は、会場を退出される際に回収します。再入場の際には、再度金属探知機を通過し、新しいタグを受け取ってください。 **ネームタグとリストバンド**は回収しません。会場を一時的に離れる場合も含め、常にお持ちください。

#### ランチ

昼食は**招待者のみ**へのご提供となります。

昼食に関する詳細は、8ページ(1日目)および<math>9ページ(2日目)をご参照ください。

# プログラム 1日目(1)



2025年8月20日 パシフィコ横浜(アネックスホールF201-202)

時間	所要時間	トピック	発表・登壇者/対応者
8.00-9.00	60	登録(パシフィコ横浜 アネックスホール)	OECC
ハイレベル開	会セッショ	ン(モデレーター:OECC)	
9.00-9.40	10	記念撮影	OECC
	5	日本環境省(MOEJ) 4 分	勝目 康 環境大臣政務官
	5	横浜市	山中 竹春 横浜市長
	5	国連人間居住計画(UN-Habitat) 4分	Mr. Ishaku Maitumbi, Sub-Regional Head Regional Office for Africa, UN-Habitat
	5	国際協力機構(JICA) 4分	宮崎 桂 副理事長 兼 最高サステナビ リティ責任者(CSO)
	5	国連環境計画(UNEP)- 録画映像 4分	Ms. Rose Mwebaza, Director, Regional Office for Africa, UNEP
	5	アフリカ各国環境大臣代表 4分	H.E. Ibrahim Al- Arabi Munir, Minister of Environment, Libya/ AMCEN President
		)進捗状況報告(モデレーター:OECC)	
09.40-10.20	10	基調講演 「世界の廃棄物管理問題を救う"福岡方式"」	松藤 康司 福岡大学教授
	10	基調講演 ヨハネスブルグ大学 - 録画映像	Prof. Melanie Samson, University of Johannesburg
	20	チュニス行動指針に対する進捗と成果	Ms. Shiho Jinno, UN-Habitat
10.20-10.40	20	ティー&コーヒーブレイク	OECC
セッション 1			ー モデレーター:Mr. Felipe Dall, UNEP)
10.40-11.50	10	アフリカの政策枠組みにおける廃棄物管理の主流化	Ms. Estherine Fotabong, Director of Agriculture, Food Systems and Environmental Sustainability, AUDA-NEPAD
	15	アフリカにおける廃棄物の野焼きに関する変革 的行動のロードマップ - 録画映像	Prof. Desta Mebratu, Centre for Complex Systems in Transition, Stellenbosch University
	15	チュニジアにおける一般廃棄物管理の国家政策 およびメタンプレッジ (TBC)	Mr. Majdi Frihi, Project Manager, UN- Habitat
	15	ナイジェリアにおけるプラスチック廃棄物に関 する国家政策	Mr. Chukwudi Nwabuisiaku, Assistant Director, National Environmental Standards and Regulations Enforcement Agency, Nigeria
	15	ACCP 加盟国からのコメントおよび質疑応答: - モーリシャス(Mrs. Shabina Lotun) - アンゴラ(Ms. Maria Lola Purificação)	
		- エスワティニ (都市) (Ms. Gciniwe Fakudze)	
11.50-14.00	90	(昼食)	環境省
(会場移動前後 の時間を含む)		環境省「アフリカ向け廃棄物管理のための事業	
		ファンド設立記念レセプション 招待者(	<b>のみ:</b> 詳細は8ページを参照 4

# プログラム 1日目(2)



特別セッション(モデレーター: OECC)					
14.00-14.30	30	横浜市の取組:廃棄物管理と市民との協働	吉川 雅和 横浜市資源循環局長		
			みなとみらい本町小学校児童		
セッション2	確かな原	<b>廃棄物管理のための確かなデータ:エビデンスに基</b>	づく廃棄物管理の実践		
(モデレータ	(モデレーター:Ms. Shiho Jinno, UN-Habitat)				
14.30-16.00	15	廃棄物が語るとき:これまでに ACCP のデータ	Ms. Shiho Jinno, UN-Habitat		
		収集が明らかにしたこと			
	15	国家発生源インベントリへのデータ活用	Mr. Geoffrey Njenga, Assistant Project Officer, UNEP		
	15	廃棄物管理・循環経済政策支援システム:循環	Ms. Sara Castro de Hallgren, UNOSD, UN		
		型社会に向けたエビデンスに基づく政策と計画	DESA		
	20	アフリカにおける廃棄物管理の展望と課題	柴田 和直 JICA 地球環境部次長		
			Mr. Firmin N'GOUANDI, Directeur des Opérations et des Programmes, Agence National de Gestion des Déchets(ANAGED), Ivory Coast		
	25	ACCP 加盟国からのコメントおよび質疑応答:			
		- シエラレオネ(都市)(Ms. Marian			
		Jusufu -Tucker)			
		- セネガル(Mr. Khalifa Ababacar SARR)			
		- ソマリア(Mr. Garad Abdullahi Ali)			
16.00-16.20	20	ティー&コーヒーブレイク	OECC		
アフリカ参加国からのステートメント (パート1)					
16.20-17.10	50	アフリカ参加国からのステートメント(パート	ACCP 加盟国		
		1)2分×16カ国			
1日目閉会					
17.10-17.20	4	ACCP 加盟国による閉会挨拶	H.E. Ahmed Chafra, Ambassador of the Republic of Tunisia to Japan		
	4	ACCP パートナーによる閉会挨拶	浅尾 慶一郎 環境大臣		

# プログラム 2日目(1)



2025年8月21日 パシフィコ横浜(アネックスホールF201-202)

時間	所要時間	トピック	発表・登壇者/対応者
09.00-10.00	60	登録(パシフィコ横浜 アネックスホール)	OECC
10.00-10.10	10	1日目の振り返り	UN-Habitat
セッション3	:より良いた	ガバナンスと予算で支える廃棄物管理(モデレータ	<b>ஜ−:</b> Mr. Ishaku Maitumbi)
10.10-11.40	15	廃棄物管理におけるガバナンスの発展と課題	吉田 充夫 JICA シニアアドバイザー
	15	南アフリカにおける廃棄物管理のガバナンス	Mr. Malcolm Mogotsi,
		および資金調達メカニズムの課題と機会	South Africa
	15	廃棄物管理のファイナンス	Ms. Kremena lonkova, Lead Urban Specialist, World Bank
	30	ACCP 加盟国からのコメント:	
		- モザンビーク(Mr.	
		Francisco Fanequisso Sambo)	
		- サントメ・プリンシペ(Ms. Sulisa	
		Signo Bom Jesus Quaresma)	
		- エジプト(Mr. Ahmed Mohamed	
		Elsayed Khayal)	
		- ガボン(都市)(Ms. MINKUE	
		MENGOUMOU Edwige)	
	15	質疑応答	
11.40-12.50	70	ランチ休憩 招待者のみ: 詳細は9ページを参照	OECC
	:より良い原	廃棄物管理のための協働行動 (モデレーター:Mr	. Masaki Yabitsu)
12.50-14.35	15	福岡方式グローバルネットワークを通じたよ	野口 士朗 福岡市環境局環境政策課長
		り良い廃棄物管理の促進	
	15	UNIDO 支援によるチュニジアでの福岡方式適	Mr. Riccardo Savigliano, Chief, Energy Systems and Industrial Decarbonization
		用 JCM(二国間クレジット制度)プロジェクト	Unit, TCS/ECA, UNIDO
·	15	民間セクターの参加 - アフリカにおける高度化	Ms. Arese Lucia, Executive Director,
		した一般廃棄物管理システムでの協働	Food and Beverage Recycling Alliance
•	15	アジア太平洋地域における 3R・循環経済	Mr. Choudhury Rudra Charan Mohanty
		(CE) に関するジャイプール宣言とアフリカ	Environment Programme Coordinator, UNCRD-DSDG/UN DESA
		での可能性	CITCHE BODO, GIVELON
	15	アフリカ諸国における一般廃棄物管理に対す	Ms. Rieko Kubota, Program Officer,
		る TDLC の支援	TDLC, World Bank
	15	アフリカにおける一般廃棄物管理に関するイ	Mr. Papa Sy, Global Lead Urban
		スラム開発銀行(IsDB)の都市戦略と介入	Development, IsDB
	15	質疑応答	
アフリカ参加	国からのスラ	テートメント (パート2)	
14.35-15.20	45	アフリカ参加国からのステートメント(パー	ACCP 加盟国
		ト1)2分×15 カ国	6
15.20-15.40	20	ティー&コーヒーブレイク	J

## プログラム 2日目 (2)



2025年8月21日 パシフィコ横浜(アネックスホールF201-202)

ハイレベルセッション (モデレーター: Mme Cecilia Andersson, UN-Habitat)			
15.40-16.40	60	紹介 5分 ハイレベルセッション 55分 「持続可能な廃棄物管理に向けた政治的コミットメントと投資促進」	<ul> <li>H.E Ana Paula de Carvalho, Minister of Environment, Angola</li> <li>H.E Mr Habib Abid, Minister de l'Environnement, Tunisie (TBC)</li> <li>H.E. Ibrahim Al- Arabi Munir, Minister of Environment, Libya/ AMCEN President</li> <li>川村 謙一 JICA 理事</li> <li>Ms. Anacláudia Rossbach, Executive Director, UN-Habitat</li> </ul>
新・横浜行動指針			
16.40-16.55	15	「新・横浜行動指針」の発表	ACCP 加盟国 (TBC)
閉会			
16.55-17.05	5	閉会挨拶	吉川 雅和 横浜市資源循環局長
	5	閉会挨拶	土居 健太郎 環境省地球環境審議官

#### 招待者のみ

### ランチレセプション(1日目)

会場:

アネックスホール F 203-204

## 環境省「アフリカ向け廃棄物管理のための事業形成ファンド」 ファンド設立記念レセプション

#### 概要

本レセプションは、2025年8月に横浜で開催される第9回アフリカ開発会議 (TICAD9) および第4回アフリカのきれいな街プラットフォーム (ACCP) 全体 会合にあわせて、ACCP加盟国・都市を対象とした「アフリカ向け廃棄物管理の ための事業形成ファンド」を設立を発表するイベントです。アフリカおよび日本の閣僚や国会議員、さらにはアフリカの持続可能な開発の推進において重要な役割を担う本ファンドに関心を持つ開発パートナーを招待します。

本レセプションでは、予備調査の実施、関係者間の合意形成、開発パートナーによる実施(投資を含む)に進むための要件を満たすプロジェクト提案の策定などに対し、財政支援を行うことで、廃棄物管理インフラのプロジェクト開発を促進するファンドの役割や期待される機能について紹介します。

時間	所要時間	トピック	司会、挨拶等	
ビュッフェ案内と来賓着席				
11:50-12:00	10	ビュッフェ案内と着席	OECC	
開会挨拶				
12:00-12:05	5	日本環境省	DOI Kentaro, Vice-Minister for Global Environmental Affairs	
特別挨拶				
12:05-12:20	5	世界銀行	NISHIO Akihiko Vice President of Development Finance	
	5	アフリカ開発銀行	Mike Salawou (TBC) Director, Infrastructure and Urban Development Department	
	5	国際連合人間居住計画(UN-Habitat)	YOKOTA Masayuki Head of Sub-Regional Hub, Southern Africa, Regional Office for Africa	
フォトセッショ	> (VIP O	)み)及びビュッフェランチ開始		
12:20-12:40	20	グループフォト及びビュッフェランチ開始		
ファンドの特別	別紹介			
12:40-13:10	10	ファンドの概要および活動範囲の紹介	YOKOTA Masayuki Head of Sub-Regional Hub, Southern Africa, Regional Office for Africa UN-Habitat	
	10	世界銀行によるアフリカ諸国での一般廃棄	Kremena lonkova	
		物管理プロジェクトのポートフォリオ	World Bank	
	10	質疑応答		
イベント中盤の	D挨拶			
13:10-13:15	5	国際連合人間居住計画(UN-Habitat)	Anacláudia Rossbach Executive Director	
(引き続き)負	食事及び交流	<b>元</b>		
13:15-14:00	20		8	

8月21日 11: 40~12:50



#### アクセス

- 1. アネックスホールを出て、コンコースに沿って直進します。
- 2. アネックスホールを背にしてコンコースの突き当たりまで進み、 コンコースを挟んでセブン-イレブン反対側にある出口から外に 出ます。
- 3. 左に曲がり、建物沿いにお進みください。
- 4. そのまま道なりに進むと、建物の海側の角にランチ会場「Ristorante ATTIMO」(リストランテ アッティモ)があります。